

## 寄稿

### 「79才の正月を迎えて・・・」

田中 一男（11期）



#### （1）野球とソフトボール

松江の新大橋南詰にある氏神さんの境内で野球を始めました。

当時のボールは軟式のテニス球で、三角ベース。町内の上級生に色々と教えて貰いました。白潟小学校6年生になり、野球部ができて入りました。軟式のボールでしたが、市の大会に出場して準優勝。そして、松江三中でも野球を続けて市の大会を勝ち抜き県大会へ・・・！、16チームが出場し、準決勝で惜敗・・・三位でした。

松江高校では部に入りませんでした。野球は好きで昼休みのソフトボール遊びが楽しみで、いつもグラウンドの取り合いでした。

そして大学でも1年半程、硬式野球を経験し、社会人になり現在の住所（京田辺市）へ移転してから町内会のソフトボールクラブを作り、日曜日に近隣チームとの試合を楽しみました。

私達のチームには野球の経験者が多く、市の代表として京都府大会へ数回出場しましたが、選手の高齢化と共に人数が減り、40年続いたチームは数年前に解散となりました。

#### （2）ハイシニアチームの監督

町内会チームの監督をしている時に、隣市（枚方市）のソフトボール連盟のA氏と知り合いました。この方の尽力で中高年・高齢者のチームを作るので、協力して欲しいとのことでした。壮年（40才）・実年（50才）・シニア（60才）・ハイシニア（68才）の4つのクラスに分け、夫々試合をするものです。

早速、壮年チームでセカンドを守り、1試合で3つのダブルプレーをするなど好成績を上げ優勝しました。

そして、年齢と共に実年チーム・シニアチームへと移ってきました。しかし、ハイシニアは選手の人数が少なくなかなかチームが作れません。そこで、A氏と人集めに努め何とか15人位になり、併せて監督を引き受けました。



2019 秋・ハイシニア優勝（前列左から三番目）

しかしながら選手登録ができて、試合日に人数が揃うかは、又、別問題です。足が痛い・腕が痛い・腰痛等はいつものことです。とはいうものの、試合に来てくれた選手は元気に活躍され、秋の大会では見事に優勝しました。令和3年の大阪府大会の出場権を得、3度目の府大会出場なので今回はベスト4を目指して頑張ります。

### (3) 80歳の正月を目指して・・・

健康寿命を維持するために、1日8,000歩を目標にウォーキングを継続中です。

又、会社の先輩の一言にも励まされ、「きょういく=今日、行く」と「きょうよう=今日、用がある」も実践しています。前者は会社OB会の行事、釣仲間との船釣、大学時代の仲間との懇親会等に参加。後者は地域の防犯推進委員を17年間続けながら、自治会の皆様と一緒に月4~5回の町内パトロールを実施しています。



船釣り ヒラメ 45cm



船釣り 太刀魚



四国 88 寺巡礼  
第 6 番札所 安楽寺 (徳島)



四国 88 寺巡礼  
第 21 番札所 太龍寺 (徳島)

毎年1月3日は、京田辺市恒例の甘南備山（220m）登山です。市長以下、沢山の市民・家族連れも参加し、頂上からは比叡山も望める楽しい登山なので、初めてトライしました。

この山は平安京を作る時に南北の中心線となる朱雀大路の南の拠点で、京都市の船岡山から真南方向になり、天気がいいと遠くに京都市内を望むことができるというガイドさんの説明に、参加者はおおいに納得しました。



頂上から京田辺市街を望む

年齢と共に、松江で過ごした昔の思い出が大懐かしくなりました。

小学生時代は何と言っても「オンジョ釣り」です。真夏の熱い最中、・・・こいしこい、このオンジョ来い、アブラやミタオンジョ・・・と口笛を吹きながら走り回っていました。

（下記※注）

中学時代はサイクリングで、友人と東は米子市・美保関、西は出雲市の祖父宅へ行きました。この経験が高校時代の夏休みに、4人で赤名峠を越して広島市・山口市を通り、福岡市迄の2Wのサイクリング旅行に繋がったのでしょうか？

また、高校時代は宍道湖一周マラソン大会が忘れられません。2年生の時に始まり9年間続いたそうですが、58Kmをよくも完走できたことを、我ながら驚いています。

以上

（※注）島根県立古代出雲歴史博物館の「わらべ唄」収集には、「こいし こうらい こなオンジョ来い アブラやミタオンジョ 負けて逃げるオンジョ 恥じゃないかや」とある。・・・伝承者・松江市雑賀町・男性（昭和35年当時45歳）

・「オンジョ」は普通のトンボより大きい、「ヤンマ」と言われる種類を指す出雲方言。「アブラ」はヤンマの雄の中で羽が油色のもの。「ミタ」は雌のヤンマを言う。